

APRICOT2025

参加報告

長崎県立大学 後藤汰珠

目次

1. 自己紹介
2. APRICOT2025について
3. 参加目的
4. 参加セッション
5. 印象に残ったセッション
6. 得られた経験と今後への活用
7. 参加支援プログラムに関する所感

自己紹介

- 名前
 - 後藤汰珠
- 所属
 - 長崎県立大学
情報セキュリティ学科 4年
- ひとこと
 - APRICOT2025とても楽しく
大きな学びになりました！



APRICOT2025について

- 開催地
 - マレーシア(Petaling Jaya)
 - M World Hotel Petaling Jaya
- 参加日
 - 2025/2/23 ~ 2025/2/27
- 概要
 - MyNOGがホスト
 - インターネットの技術や倫理的な課題について議論する場



参加目的

- 雰囲気への把握と人とのつながりを作る
 - 日本のインターネットカンファレンスとの違いを知る
 - 海外で活動するエンジニアと交流を深める
 - 文化などの違いを学ぶ
- ネットワークセキュリティに関する技術的な学びを得る
 - RPKIに関する導入事例の調査
 - そのほかBGPで利用されるセキュリティ技術の調査
- セッションに登壇し、英語での発表経験を積む

参加セッション①

- 2/23
 - APRICOT Fellows Skills Workshop
- 2/24
 - Opening Ceremony and Plenary
 - APRICOT Plenary
 - Opening socia
- 2/25
 - APRICOT Peering Forum 1
 - APRICOT Peering Forum 2
 - APRICOT Peering Social

参加セッション②

- 2/26
 - Lightning Talks
 - Closing Plenary
 - Closing Social
- 2/27
 - APNIC AGM 3

印象に残ったセッション

APRICOT Fellows Skills Workshop

- APRICOTへの臨み方
- 英語を用いたコミュニケーションの方法論
- 英語を用いたコミュニケーションの実践
- 英語が得意ではないなりに様々な方法でコミュニケーションを図ることができた



印象に残ったセッション

Telekom Malaysia RPKI Deployment

- RPKIの導入事例
 - 導入までのワークフロー
 - 導入したRPKIの構成
- RPKI導入時の課題
 - timer値について
 - ソフトウェアの選定
 - 導入事例の少なさ



印象に残ったセッション

APRICOT Peering Forum

- 日本のIXP開催のPeeringイベントとの違い
 - ISPはかなり少ない
 - ビジネスに特化している
- 登壇
 - University of Nagasakiとして登壇し自組織の紹介



印象に残ったセッション Lightning Talks

- 登壇
 - JANOG55 バックボーンチームについて
 - 約8分程度
- 公の場で長い時間英語で話す経験を積むことができた



得られた経験と今後への活用①

- 雰囲気への把握と人とのつながりを作る
 - APRICOTの重要人物や空気感を知ることができた
 - 海外で活動をする多くの方とつながりを持つことができた
 - 今後様々なカンファレンスに参加する際の参考とするほか、得られたつながりを用いて多くのコミュニティ活動に従事する

得られた経験と今後への活用②

- ネットワークセキュリティに関する技術的な学びを得る
 - Telekom MalaysiaのRPKIに関するセッションでは多くの学びを得られた
 - またそれ以外のセッションでも見分を広めるという意味で新たな学びがあった
 - 今後はそれらを活用し、より高度で実践的な研究をすすめRPKI及びネットワークセキュリティに貢献したい

得られた経験と今後への活用③

- セッションに登壇し、英語での発表経験を積む
 - ピアリングパーソナル及びライトニングトークを通じて英語を用いた登壇の準備や流れの経験を得ることができた
 - 今後英語を用いた発表を行う際の糧となった。引き続き様々なコミュニティで情報発信をしていきたい。

参加支援プログラムに関する所感

- カンファレンスを通じて普段では絶対に学部機会のないような多くのことを学ぶことができた
- このような大きな学びが得られる場にサポート付きでいける機会はとても貴重でありがたかった
- **支援をしてくださった JPNICの皆様、協賛企業の皆様本当にありがとうございました。**